



# 過塩素酸ナトリウム一水和物（試薬）

JIS K 8227 : 2010

(JRA/JSA)

平成 22 年 4 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

（日本規格協会 発行）

日本工業標準調査会標準部会 一般化学技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員会長)	川瀬 晃	エスアイアイ・ナノテクノロジー株式会社
(委員)	小森 亨一	社団法人日本分析機器工業会（株式会社島津製作所）
	嶋田 圭吾	社団法人日本試薬協会（米山薬品工業株式会社）
	高津 章子	独立行政法人産業技術総合研究所
	角田 欣一	群馬大学
	中村 洋	東京理科大学
	西川 輝彦	石油連盟
	西本 右子	神奈川大学
	林田 昭司	社団法人日本化学工業協会（旭硝子株式会社）
	松本 保輔	財団法人化学物質評価研究機構
	村重 正行	日本プラスチック工業連盟
(専門委員)	村井 陸	財団法人日本規格協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 25.3.31 改正：平成 22.4.20

官 報 公 示：平成 22.4.20

原案作成者：社団法人日本試薬協会

（〒103-0032 東京都中央区日本橋室町 4-6-7 TEL 03-3279-5055）

財団法人日本規格協会

（〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571）

審議部会：日本工業標準調査会 標準部会（部会長 二瓶 好正）

審議専門委員会：一般化学技術専門委員会（委員会長 川瀬 晃）

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室（〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1）にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

	ページ
序文.....	1
1 適用範囲.....	1
2 引用規格.....	1
3 種類.....	2
4 性質.....	2
4.1 性状.....	2
4.2 定性方法.....	2
5 品質.....	3
6 試験方法.....	3
6.1 一般事項.....	3
6.2 純度 ( $\text{NaClO}_4 \cdot \text{H}_2\text{O}$ ) .....	3
6.3 水溶状.....	5
6.4 pH (50 g/l, 25 °C) .....	6
6.5 塩化物及び塩素酸塩 (Cl として) .....	7
6.6 硫酸塩 ( $\text{SO}_4$ ) .....	7
6.7 窒素化合物 (N として) .....	8
6.8 カリウム (K) .....	12
6.9 銅 (Cu), 鉛 (Pb) 及び鉄 (Fe) .....	13
6.10 カルシウム (Ca) .....	15
7 容器.....	16
8 貯蔵方法.....	16
9 表示.....	16
10 取扱い上の注意事項.....	16
解 説.....	17